

ISOC 日本支部 (ISOC-JP) では、その活動内容をご紹介するために隔月でニュースレターを発行することとしました。2014 年も師走に入りあとわずか、というところですので、今号はプレ創刊号として、2014 年の 8 月～11 月の活動をまとめています。次号創刊号は 2014 年 12 月～2015 年 1 月の活動をまとめる形で 2015 年 2 月に発行予定です。

## ■ ISOC-JP 勉強会

ISOC-JP では、月に 1 回、様々なテーマで勉強会を開催しています。毎回テーマごとに専門の講師の方をお招きし、それでいて堅苦しくない雰囲気の中で参加者の理解を高める場にしたいと考えています。ぜひご参加ください。

### 第 1 回 : DNS のタベ～セキュリティ・技術的動向に関して

日時 : 2014 年 7 月 29 日 (火) 18:30-20:30

場所 : JPNIC 事務局

講師 : 藤原和典氏 (JPRS)

IETF、IEPG、DNSOPS.JP、JANOG 等での発表資料を材料に、DNS 運用の重要課題として最近話題になっている DDoS の現状やキャッシュポイズニングの技術的な解説をしていただきました。

### 第 2 回 : SDN のこれまでとこれから

日時 : 2014 年 9 月 26 日 (金) 18:30-20:30

場所 : JPNIC 事務局

講師 : 田中仁氏 (KDDI)

多岐にわたる技術が関係する SDN について、それらの技術標準の成り立ちや動向を説明する事で本技術を取り巻く環境を俯瞰しつつ、将来の変化の想像を議論しました。

### 第 3 回 : インターネットガバナンス

日時 : 2014 年 10 月 27 日 (月) 18:30-20:30

場所 : JPNIC 事務局

講師 : 百崎知氏 (ISOC-JP Program Committee)

インターネットガバナンスが包含するトピックが、技術領域の調整だけでなく他にも多数ある事、国や地域によって重要視されるトピックが異なる事等を知ることができました。

### Online Identity Workshop Vol.1 "アイデンティティって何?"

日時 : 2014 年 8 月 18 日 (月) 19:00-21:00

場所 : ニフティ株式会社 セミナールーム A

話者 : 崎村夏彦様 (米 OpenID Foundation Chairman)

折田明子様 (関東学院大学)

プライバシーに関する昨今の状況を社会的/技術的の両面から俯瞰することで、インターネットにおけるアイデンティティへの理解を深めることができました。

## ■ ION Tokyo(アイオン東京)

日時 : 2014 年 11 月 17 日 (月) 09:30-12:30

場所 : 富士ソフト アキバプラザ

主催 : Internet Society

ION Conference は Deploy 360 Project の対象技術の情報やノウハウの共有を目指すイベントで、日本では初開催となりました。

基調講演では「インターネットの原点としてのエンドツーエンドネットワークの考え方」を通じて、将来のネットワークのあり方について発表が行われました。他には DNSSEC と DANE の組み合わせによるセキュアなサービスの実装に関する解説、運用に関した知識の共有を目指した BCOP (Best Current Operational Practice) Project のアップデートの発表、アジア太平洋地域に置ける IPv6 の普及に関するパネルディスカッションが行われました。



写真 : Chris Grundemann (ISOC Director, Deployment and Operationalization)

## ■ ALS って何? "ICANN at Large Structure Japan 活動報告"

日時 : 2014 年 11 月 18 日 (火) 19:00～20:30

会場 : 富士ソフト アキバプラザ

主催 : 192th ICANN At Large Structure (ISOC-JP)

Internet Week 2014 の BoF セッションを実施しました。内容では ICANN at large structure(ALS)の活動の解説と日本の ALS の活動状況の報告を通じて現状の情報提供を行い、日本における ALS への興味を増加させる為に必要な活動について議論を行いました。